

TPP首席交渉官会合（恵比寿）結果概要

※2018年11月20日（火）10時～21日（水）12時
於：ウエスティンホテル東京

TPP11協定の発効（12月30日）を見据え、協定の円滑な執行に向けた議論を行った。

1 国内手続中の各国の状況

- チリ：下院に提出済み。来年早々には終了見込み。
- ブルネイ：財務・経済省への業務移管で滞っていたが、鋭意作業中。
- ペルー：早期手続に向け作業中。
- マレーシア：協定内容精査中。

2 第1回TPP委員会

- 1月中旬または下旬を軸に調整。
- 議長国のローテーション、新規加入のプロセス、紛争処理関係の手続規則等について閣僚レベルで決定。
- 2019年度は移行期間として未発効国もオブザーバー参加。

3 新規加入

- 加入希望の通知を受け、TPP委員会でWG立ち上げを決定、WGで交渉した後、加入の是非を委員会決定、とのプロセスには概ね合意。
- タイを含め、実際の加入希望があった場合の対応はTPP委員会で判断。

4 その他

- 紛争処理関係の手続規則等について概ね合意。
- 発効に向けた諸課題について確認。